

[目 次]

海外生活調査結果について	1
海外生活調査 第1～5回の結果比較	3
1 アジア地域.....	9
・中華人民共和国.....	12
・タイ.....	14
・インドネシア.....	16
・ベトナム.....	18
・マレーシア.....	20
・インド.....	22
・台湾.....	24
2 アフリカ地域.....	27
・ケニア共和国.....	30
・リビア.....	32
3 オセアニア地域.....	35
・オーストラリア.....	38
・フィジー諸島.....	40
4 ヨーロッパ地域.....	43
・イギリス.....	46
・フランス共和国.....	48
・ドイツ連邦共和国.....	50
・イタリア.....	52
・スイス.....	54
・スエーデン.....	56
・アイルランド.....	58
・ウクライナ.....	60
5 北アメリカ地域.....	63
・カナダ.....	66
・アメリカ合衆国(1).....	68
・アメリカ合衆国(2).....	70
・アメリカ合衆国(3).....	72

6	南アメリカ地域.....	75
	・メキシコ.....	78
	・ウルグアイ.....	80
	・ブラジル.....	82
7	「筑波研究学園都市研究者の海外生活調査」 の集計方法について.....	85
8	調査票.....	89

平成17年 9月 日

「筑波研究学園都市の研究者の海外生活調査結果について」

筑波研究学園都市交流協議会

国際交流専門委員会

本調査は、「筑波研究学園都市の国際化に伴う環境整備促進に関する要望書」に反映させるための基礎資料として、また、今後、筑波研究学園都市における各試験研究機関が外国人研究者等を招聘し、対応する際の参考資料とするため、“筑波研究学園都市交流協議会 国際交流専門委員会”が、国立試験研究機関、大学等各位の協力を得て、調査を実施し、その結果を取りまとめたものである。

平成 16 年 10 月

海外活動実績調査第 1 回～ 5 回の結果比較

1. 派遣先

年 項	1999年(11年)	2000年(12年)	2001年(13年)
アジア地域	モンゴル1,中国5,韓国1,タイ6,インドネシア7,シンガポール1,フィリピン1,ベトナム2,ミャンマー3,オマーン1,シリア2, 計11カ国30名(16%)	中国6,台湾1,フィリピン1,タイ2,インドネシア2,ベトナム3,カンボジア1,ネパール1,インド1, 計9カ国18名(18%)	中国4,フィリピン3,インドネシア5,タイ4,ベトナム1,マレーシア2,バングラデシュ1,アラブ首長国連邦1,シリア1, 計9カ国22名(23.4%)
アフリカ地域	モロッコ1,ケニア1,エチオピア1, 計3カ国3名(1.6%)	エジプト1,ケニア2, 計2カ国3名(3%)	エジプト1,ケニア6,ジンバブエ1, 計3カ国8名(8.5%)
オセアニア地域	オーストラリア11, 計1カ国11名(5.9%)	オーストラリア2,バヌアツ1, 計2カ国3名(3%)	オーストラリア1,バヌアツ1,太平洋中部1, 計3カ国3名(3.2%)
ヨーロッパ地域	ドイツ11,デンマーク1,オランダ5,フランス18,イギリス12,イタリア3,ギリシャ1,スイス7,ポーランド1,ハンガリー1,ノルウェー3,フィンランド3 計12カ国66名(35%)	イギリス12,フランス10,ドイツ4,オランダ2,スイス4,イタリア2,フィンランド1,ノルウェー1,ロシア2,スロバキア1,ルーマニア1, 計11カ国40名(38%)	イギリス3,フランス4,デンマーク1,ベルギー1,ドイツ7,スイス2,スペイン1,フィンランド1,ノルウェー1,スエーデン1,オーストリア2,スロバキア1,ポーランド1, 計13カ国26名(27.7%)
北アメリカ地域	カナダ9,アメリカ合衆国56,計2カ国65名(34.6%)	カナダ5,アメリカ合衆国24, 計2カ国29名(28%)	カナダ2,アメリカ合衆国28, 計2カ国30名(31.9%)
南アメリカ地域	ウルグアイ4,チリ2,メキシコ1,ブラジル5,パラグアイ1, 計5カ国13名(6.9%)	アルゼンチン2,ブラジル3,ウルグアイ6, 計3カ国11名(10%)	ブラジル4,ウルグアイ1, 計2カ国5名(5.3%)
合計	34カ国、188名	29カ国、104名	32カ国、94名

年 項	2002年(14年)	2003年(15年)	2004年(16年)
アジア地域	中国7,カンボジア1,ミャンマー1,タイ4,インドネシア1,ベトナム7,マレーシア3,インド1,カザフスタン1,シリア1,トルコ1, 計11カ国28名(26.2%)	中国4、タイ2、インドネシア3,ベトナム2,マレーシア3,インド2,台湾1, 計7カ国17名(23.6%)	
アフリカ地域	ケニア2, 計 1 カ国2名(1.9%)	ケニア2,リビア1, 計2カ国3名(4.2%)	
オセアニア地域	オーストラリア3, 計 1 カ国3名(2.8%)	オーストラリア1, フィジー諸島1 計2カ国2名(2.7%)	
ヨーロッパ地域	ドイツ6,フランス6、イギリス9,イタリア1,オランダ4,スペイン1,スイス6,ノルウェー1,フィンランド1,スウェーデン3,ロシア2、 計 1 1 カ国40名(37.4%)	ドイツ5、フランス2、イギリス6、イタリア1,スイス3、スウェーデン3、アイルランド2、ウクライナ1, 計8カ国23名(31.9%)	
北アメリカ地域	カナダ2,アメリカ合衆国26, 計2カ国28名(26.2%)	カナダ3,合衆国19, 計2カ国22名(30.6%)	
南アメリカ地域	チリ1,メキシコ1,ブラジル1,アルゼンチン1, 計 4 カ国4名(3.7%)	メキシコ1,ブラジル3, ウルグアイ1, 計3カ国5名(6.9%)	
その他地域	南極2, 計 1 カ国2名(1.9%)	計 0カ国0名(0.0%)	
合 計	31カ国、 107名	24カ国、 72名	

2. 調査集計

調査項目 (回答数)	第1回 (190名)	第2回 (105名)	第3回 (94名)	第4回 (107名)	第5回 (72名)
派遣期間					
1ヶ月以上～5ヶ月未満	84	42	48	44	27
5ヶ月以上～10ヶ月未満	23	10	9	17	9
10ヶ月以上～15ヶ月未満	70	28	24	23	20
5ヶ月以上～20ヶ月未満	6	2	2	3	4
20ヶ月以上～25ヶ月未満	5	5	5	3	3
25ヶ月以上～30ヶ月未満	4	4	2	2	4
30ヶ月以上	7	2	0	2	3
現在派遣中	0	3	4	13	2
派遣先機関の運営主体					
国	140	77	57	65	39
自治体	31	14	10	16	9
民間	27	12	9	14	5
その他(不明含む)	0	4	10	16	19
派遣形態					
共同研究	46	36	25	43	23
在外研究員	98	45	33	44	36
技術指導	25	17	19	13	9
留学生	10	4	2	3	1
研修	4	10	9	7	4
その他	3	3	2	2	1
派遣費用負担の別					
〔旅費〕 日本側負担	163	96	74	90	65
外国側負担	22	9	13	11	3
私費	5	9	5	3	2
その他	2	0	2	1	1
〔滞在費〕 日本側負担	155	92	82	78	63
外国側負担	39	15	19	29	4
私費	4	7	5	5	3
その他	1	1	3	1	1
滞在(赴任)状況					
世帯	70	34	27	32	30
単身	126	80	67	65	42

77 通勤手段	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
自動車	68	39	42	40	35
・購入	34	16	27	20	17
・レンタル	34	23	15	11	13
バイク	1	0	0	0	0
自転車	18	5	3	11	12
徒歩	58	30	22	35	25
電車	27	12	4	9	4
バス	37	15	14	5	5
その他	26	16	7	10	8
通勤距離					
0 km以上～ 5 km未満	78	43	28	46	42
5 km以上～ 10 km未満	41	18	17	12	18
10 km以上～ 20 km未満	40	17	14	16	4
20 km以上～ 30 km未満	15	4	7	3	1
30 km以上～ 40 km未満	7	3	3	0	0
40 km以上	0	1	0	1	0
不明	5	8	2	1	7
宿泊先					
ホテル	28	36	28	26	15
民間アパート	102	46	46	52	40
ゲストハウス	30	15	11	20	15
学生寮	-	-	2	5	2
その他	29	10	7	7	6
宿舎〔面積 単位：㎡〕					
20㎡未満	10	3	4	5	0
20㎡以上～ 40㎡未満	46	20	12	12	5
40㎡以上～ 60㎡未満	26	12	9	12	13
60㎡以上～ 80㎡未満	28	9	19	10	5
80㎡以上～ 100㎡未満	19	3	3	8	8
100㎡以上～ 150㎡未満	15	9	3	12	9
150㎡以上～ 200㎡未満	7	3	3	5	1
200㎡以上	5	2	2	3	3
不明	5	8	2	1	7
保証金					
有り					25
無し					42

宿舎〔家賃 円/月〕					
10,000円未満	3	0	2	2	0
10,000円以上～ 50,000	22	6	6	17	9
50,000円以上～100,000	62	34	22	20	15
100,000円以上～200,000	59	22	21	27	26
200,000円以上	11	8	11	12	5
その他	7	5	0	0	1
無料	0	5	2	2	2
不明	4	6	1	13	14
医療保険に加入したか					
〔加入した〕	129	71	65	82	49
任意	85	44	41	50	32
強制	25	16	16	17	5
任意・強制	9	7	3	10	6
〔時期〕					
渡航前	93	58	49	36	34
渡航後	20	8	10	9	6
〔金額〕					
1,000円以上～ 5,000円未満/月	4	2	6	1	1
5,000円以上～ 10,000円未満/月	22	13	10	7	5
10,000円以上～ 50,000円未満/月	54	25	19	21	22
50,000円以上～100,000円未満/月	2	1	1	1	3
100,000円以上～200,000円未満/月	0	2	0	3	1
200,000円以上～300,000円未満/月	3	0	0	2	0
300,000円以上/月	1	0	1	0	0
無料	0	1	1	0	0
〔負担元〕					
自己	46	55	37	27	30
日本側	1	0	1	4	1
JICA	43	2	2	1	2
外国側	10	3	6	4	1
派遣元	1	0	3	11	1
天引き	2	0	0	0	0
その他	4	3	0	0	0
加入しなかった	55	33	18	20	15

研究所等から宿舎までの 通勤時間					
0分以上～10分未満				14	6
10分以上～20分未満				39	23
20分以上～40分未満				26	26
40分以上～60分未満				7	5
60分以上～90分未満				5	1
90分以上				0	0
不明					

アジア地域

	国名	都市名	
1	中華人民共和国	北京	3
2		丹東市	1
3	タイ	バンコク	2
4	インドネシア	レンバン	1
5		ボゴール	1
6		サマリンダ	1
7	ベトナム	カントー市	2
8	マレーシア	不明	1
9		サンダカン	1
10		クアラルンプール	1
11	インド	バンガロール	1
12		ジッキム	1
13	台湾	台南懸善化鎮	1
合 計			17

中国 計 4名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	中国	北京	3
2		丹東市	1
3			

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	4
2	自治体	
3	民間	
4	国際機関	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	3
留学生	
研修	
その他	
合計	4

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	4
	外国側負担	
	外国側負担	
	その他	
滞在費	日本側負担	4
	外国側負担	
	私費	
	その他	

7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	3
合計	4

9 通勤手段

自動車	2
購入	1
レンタル	
バイク	
自転車	1
徒歩	1
電車	
バス	
その他(送迎バス)	1
合計	4

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2000・4	2005・3	1
2	2003・9	2003・10	1
3	2003・8	2003・10	1
4	2003・3	2003・5	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	4
3	行政機関	
4	企業	

8 宿泊先

ホテル	3
民間アパート	
ゲストハウス	1
その他	
合計	4

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	2	40	1
2	1	15	1
3		30	1
4	15	20	1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	60	10000/月	1
2	50	15000/月	1
3		20000/月	1
4	32	15000/月	1

備え付けの家具	
有	
無	3
合計	3

12 保証金

NO.	あり	なし
		3

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- 1. 友達からの推薦 1
- 3. JICA調整員からの紹介 1
- 4. 現地事務所の紹介 1

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- 1. なかった 2
- 3. 調整員のおかげで問題なくチェックインできた。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- 1. なし 2
- 3. 滞在中かぜをひいた。JICA日本人チームの方から薬をもらったりした。
- 4. 食事、相談相手は、長期専門家。

(2)研究上での困った時と相談相手

- 1. なし 3
- 3. 農科院内の施設で許可なく入れない所が少なくなかった。日本人チームの方に仲介してもらった。
- 4. SARSによる早期帰国で研究計画の中断を余儀なくされた。長期専門家。

16 医療保険に加入したか

17 車両保険に加入したか

加入した		3
任意		
強制		2
任意・強制		1
時期		
渡航前		4
渡航後		
金額	32200円/月	1
負担元		
加入しなかった		

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元		
加入しなかった		4

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- 1. 現地情報をよく収集すること。
- 4. 各種の情報については現地に長期に滞在している邦人の情報を中心にカウンターパート、日本からのものをバランスよく収集する。

タイ 計 2名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	タイ	バンコク	2

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	

5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		
技術指導		1
留学		
研修		
その他		
合計		2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		2
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		2
	外国側負担		
	私費		
	その他		

7 滞在(赴任)状況

世帯		
単身		2
合計		2

9 通勤手段

自動車		2
購入		2
レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		
電車		
バス		
その他		
合計		2

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2002・3	~2004・3	1
2	2004・9	~2006・3	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	1
4	企業	

8 宿泊先

ホテル		
民間アパート		2
ゲストハウス		
その他		
合計		2

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	10	60	1
2	5	30	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	90	¥210,000	1
2	80	¥100,000	1

備え付けの家具	
有	2
無	
合計	2

12 保証金

NO.	あり	なし
	1	

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 前任者の紹介してくれた不動産業者を通じて、
2. 本人が探した。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

特になし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

(2)研究上での困った時と相談相手

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		1
強制		1
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	円/月 円/年	
負担元	JICA	
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		
強制		
任意・強制		1
金額		
負担元	自己	
加入しなかった		

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

1. 派遣国の国情を十分に把握すること

インドネシア 計 3名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	インドネシア	レンバン	1
2		ボゴール	1
3		サマリンダ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2000・7	~2004・3	1
2	2003・6	~2006・3	1
3	2003・7	~2003・8	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	
4	国際機関	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		3
在外研究員		
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		3

8 宿泊先

ホテル	3
民間アパート	
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	1
合計	5

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	8	15	1
2	4	10	1
3			

7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	1
合計	2

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	100	¥30,000	1
2	300	¥600,000	1
3			

9 通勤手段

自動車	2
購入	1
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他(公用車)	1
合計	3

備え付けの家具	
有	2
無	
合計	2

12 保証金

NO.	あり	なし

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 自分で空き家を探し、家主と直接交渉。
2. 研究所の勧め。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

1. 契約上問題は無かったが、整備不良で自分で手直しをするまでは住み心地が悪かった。
2. 家賃の1年分全納を求められた。現地の友人に相談した。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

1. 解決可能な小さなトラブルで、大変困るようなことは無かったので、相談するまでも無かった。
2. あった。いた。

(2)研究上での困った時と相談相手

1. 解決可能な小さなトラブルで、大変困るようなことは無かったので、相談するまでも無かった。
2. あった。いた。

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		2
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	160000円/年	1
	80000円/年	1
負担元	自己	2
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		2
強制		
任意・強制		
金額	60,000円/年	2
負担元	派遣元	2
加入しなかった		

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

当地のように、所得水準が極めて低いところでは泥棒が多いのは否めない。大事な物の盗難や身体への危害につながることをないように十分な注意をおこたらないように。

健康不安が生じないような渡航前、後の注意。医療水準が低いところで、健康不安が生じると日本にいるかに不安。

ベトナム 計 2名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ベトナム	カントー市	2

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・ 1	2003・ 3	1
2	2003・ 7	2003・ 8	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		
技術指導		1
留学生		
研修		
その他		
合計		2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	

8 宿泊先

ホテル	2
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	2

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	2.5	15	1
2	3	10	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	1
合計	2

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	150	¥36,000	1
2			

9 通勤手段

自動車		2
購入		
レンタル (プロジェクトカー)	1	
バイク		
自転車		
徒歩		
電車		
バス		
その他(タクシー)		1
合計		2

備え付けの家具	
有	1
無	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
		1

- 13 宿舎をどのようにして見つけましたか
 長期在外研究員の紹介 1
 JICAの紹介 1

- 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)
 特になし 2

- 15 生活で困った時の相談相手
 (1)生活上での困った時と相談相手
 1. 特に困ったことはない。長期在外の日本人研究者が常にケアしてくれた。
 2. 相談相手がいた。
- (2)研究上での困った時と相談相手
 1. 特に困ったことはない。長期在外の日本人研究者が常にケアしてくれた。
 2. 相談相手がいた。

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		
強制		
任意・強制		2
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	20000円/月	1
負担元	自己(任意分)	1
負担元		
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元		
加入しなかった		1

- 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス
 1. 短期間(2・3日)程度でもいいから現地の調査をしておくこと。(本渡航前の渡航)
 2. 海外情報の収集と語学力向上に努める。

マレーシア 計 3名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	マレーシア	不明	1
2		サンダカン	1
3		クアランルンプル	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・4	~2003・7	1
2	2001・12	~2004・4	1
3	2003・9	~2003・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	1
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	2
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		3
在外研究員		
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		3

8 宿泊先

ホテル		3
民間アパート		1
ゲストハウス		
その他		
合計		3

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		3
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		3
	外国側負担		
	私費		
	その他		

8 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1		15	1
2	22	40	1
3	10	20	1

7 滞在(赴任)状況

世帯		1
単身		2
合計		3

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1		3,000RM/月	1
2	85	¥30,000	1
3	120	¥140,000	1

9 通勤手段

自動車		3
購入		
レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		
電車		
バス		
その他		
合計		3

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
2	2	

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. JICA及び現地に先に赴任していた日本人からの紹介
2. 友人の紹介
3. 知人の紹介

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

2. 入居後に家主に賃貸住宅設備の改善を申し入れ、家主が承認したにもかかわらず約束が最後まで履行されなかった。この物件を紹介してくれた友人に相談したが、問題解決にはならなかった。
3. 無し。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

2. 外国で一定期間、特に家など借りて居住するとなれば、困ることはあつて当然です。私の場合は家の隣人とのトラブルが最大の問題でした。相談相手は、友人、知り合い(商売をしている)です。
3. いた。

(2)研究上での困った時と相談相手

2. 本来、カウンターパート機関側で責任もってやらなければならないことをしてもらえなかった。具体的には、研究ビザ取得までの間の現地滞在ビザの取得に関するイミグレーションとの折衝、研究を行なうための実験室等の整備、まじめな研究補助スタッフの確保など。相談相手はいなかった、というより相談しても無駄だった。
3. いた

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		2
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	130,000円/年	1
負担元	自己	1
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		1
強制		1
任意・強制		
金額	70,000円/年	1
負担元	日本側派遣元	1
加入しなかった		1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

日本の若い研究者と私のような定年までそれほど時間の無いものでは、物の見方、考え方にかなりギャップがあります。アドバイスできることは少ないと思いますが、

- ①「郷に入っては郷に従え」。現地の人々の考え方、文化、風土などを理解し、その上で相手と接すること。
- ②困ったことがあったら、ひとりで悩まずに誰かに相談してみることに。
- ③良い友人をたくさん作ることに。
- ④できれば事前に現地語を勉強し、ある程度現地の人と意志疎通ができるようになること。
→これが全てのキホンかも知れません。

インド 計 2名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	インド	バンガロール	1
2		シッキム	1
3			
4			

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・2	~2004・3	1
2	1998・4	~1998・7	2
3	1998・4	~1998・6	1
2	2004・6	~2004・8	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	
3	行政機関	1
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		
技術指導		1
留学		
研修		
その他		
合計		2

8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	
その他(テント)	1
合計	2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	15	25	1
2			1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	2
合計	2

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1		
2		

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

備え付けの家具	
有	
無	1
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

派遣先のJICAチーフアドバイザーからの紹介で

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

なし

(2)研究上での困った時と相談相手

なし

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

台湾 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	台湾	台南懸善化鎮	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2000・7	~2003・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	
2	自治体	
3	民間	
	国際機関	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	1
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.2	2	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1			1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
電車	
バス	
その他	
合計	1

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし	
			1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

無し

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

特になし、周りの人が非常に親切であった。

(2)研究上での困った時と相談相手

研究所内で対応、あるいはメールで日本人研究者と相談。

16 医療保険に加入したか

加入した	1
任意	1
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	1
渡航後	
金額	円/月
負担元	自己
加入しなかった	

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

健康な体と健全な精神、緊急時の対応策

アフリカ地域

	国名	都市名	
1	ケニア共和国	ナイロビ	2
2	リビア	トリポリ	1
合 計			3

ケニア共和国 計 2名

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ケニア共和国	ナイロビ	2

3 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	
4	国連	1

5 派遣形態

共同研究		2
在外研究員		
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		2
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		2
	外国側負担		
	私費		
	その他		

7 滞在(赴任)状況

世帯		
単身		2
合計		2

9 通勤手段

自動車		1
購入		
レンタル(調査車両)		1
バイク		
自転車		
徒歩		1
電車		
バス		
その他		
合計		2

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・8	~2003・10	1
2	2003・12	~2004・7	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

8 宿泊先

ホテル		1
民間アパート		
ゲストハウス		1
学生寮		
その他		1
合計		2

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	5	20	1
2			
3			

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1		
2	200	無料
3		

備え付けの家具	
有	
無	1
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
1		
2		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

特になし。研究所内に日本人が3人いるのでいろいろ聞けた。

(2)研究上での困った時と相談相手

特になし。研究所内に日本人が3人いるのでいろいろ聞けた。

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	1
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

プライベートの時間の使い方。治安の問題上、外を自由に出歩くことができないため。

リビア 計 1名

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	リビア	トリポリ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・7	2003・8	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他(調査)	1
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1		30	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1		

9 通勤手段

自動車	1
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他(知人の)	1
合計	1

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
1		
2		

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

知人の家を借りた。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

問題なし。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

なし

(2)研究上での困った時と相談相手

なし

16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		1
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額		
負担元	自己	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元		
加入しなかった		1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

途上国の場合、知人、友人などが滞在していることが好条件につながる。インタビューする相手も見つけやすいと思われる。

オセアニア地域

	国名	都市名	
1	オーストラリア	ブリスベン	1
2	フィジー	スヴェ	1
合 計			2

オーストラリア 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	オーストラリア	ブリスベン	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・ 3	~2004・ 3	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	5	20	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1	100	¥95,000

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	1
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
	85000円	

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1 インターネット

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

1 特になし。契約時に受け入れ研究室の室長に同行してもらった。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

1 Yes, いた。

1

(2)研究上での困った時と相談相手

1 Yes. いた。

1

16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	446150円/年	
負担元	自己	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		
金額	約8000円/月	
負担元	自己	1
加入しなかった		

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

フィジー諸島国 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	フィジー諸島	スヴェ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・ 7	~2003・ 8	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		
技術指導		
留学生		
研修		
その他		1
合計		2

8 宿泊先

ホテル		1
民間アパート		
ゲストハウス		1
学生寮		
その他		
合計		1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1		

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

7 滞在(赴任)状況

世帯		1
単身		
合計		1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1		

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
1		

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

(2)研究上での困った時と相談相手

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	¥ /年
負担元	外国側負担 自己
加入しなかった	

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

ヨーロッパ地域

	国名	都市名	
1	イギリス	ブリストル	1
2		ロンドン	1
3		不明	1
4		マンチェスター	1
5		スウォンジー	1
6		オックスフォード	1
7	フランス共和国	パリ	2
8	ドイツ連邦共和国	シュトゥットガルト	1
9		ハンブルグ	1
10		マインツ	1
11		キール	1
12		ブラウンシュバイク	1
13	イタリア	ボローニア	1
14	スイス	ジュネーブ	2
15		チューリッヒ	1
16	スウェーデン	ストックホルム	1
17		ウーメオ	2
18	アイルランド	コーク	2
19	ウクライナ	キエフ	1
合 計			23

イギリス 計 6名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	イギリス	ブリストル	1
2		ロンドン	1
3		不明	1
4		マンチェスター	1
5		スウォンジー	1
6		オックスフォード	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・ 2	～2004・ 1	1
2	2004・ 1	～2005・ 1	1
3	2003・ 5	～2003・10	1
4	2003・ 7	～2003・12	1
5	2003・ 4	～2004・ 3	1
6	2003・ 2	～2005・ 2	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	4
2	自治体	
3	民間	2
4	その他	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	5
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	6
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	6

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	6
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	6

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	1
	その他	
滞在費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	1
	その他	

9 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	1	15	1
2	13	50	1
3	10	15	1
4	3	35	1
5	3.5	15	1
6	5	20	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	3
単身	3
合計	6

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	100	¥150,000	1
2	50	¥225,500	1
3		¥120,000	1
4		¥60,000	1
5			
6	300	180000	1

9 通勤手段

自動車	1
購入	2
レンタル	
バイク	
自転車	1
徒歩	3
電車(地下鉄)	1
バス	
その他	
合計	6

備え付けの家具	
有	1
無	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
	5	

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- 1 不動産会屋利用
- 2 不動産会屋に日本から事前に問い合わせた。居住地域は渡英経験者・英国研究室の同僚の意見を参考にした。
- 3 地元の不動産屋の仲介。
- 4 大学の宿舎案内所の掲示板。(Web)
- 5 滞在中に引っ越ししました。前半のアパートは、先方の大学の方にみつけて頂きました。後半のアパートは、地元の不動産屋を回って見つけました。
- 6 民間不動産代理店

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- 1 なし 4
- 2 現地の銀行口座開設に時間が掛かるため口座振り込みが出来なかった。保証金を現金で、残金を後払いという形で不動産屋に承諾してもらった。
- 3 掲示されているものに1年未満の契約ができる物件が少なかった。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- 1 なし 4
- 2 習慣の違いなど些細なこと。渡英経験者・英国研究室の同僚に相談
- 3 電話契約で非常に対応が遅かった。同室の同僚に尋ねたところそんなものだと云われた。

(2)研究上での困った時と相談相手

- 1 なし 5
- 2 機材等の故障・不足。国内研究所の同僚に相談。

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		2
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		5
渡航後		
金額	50000円/年	1
	358000円/年	1
負担元	自己	1
加入しなかった		4

17 車両保険に加入したか

加入した		4
任意		1
強制		
任意・強制		2
金額	103000円/年	1
	100000円/年	1
	150000円/年	1
負担元	自己	3
加入しなかった		2

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

1. 限られた時間を充実して過ごすためには、かなりの費用が必要ですが(特に先進国の都市では)、より安全・安心な生活基盤を立てることが重要でしょう。
インターネットのおかげで海外にいても情報不足を感じることはほとんどありません。
2. イギリスは非常に物価が高い。宿舎はすぐに入居できる物件が少ないので数ヶ月前から準備する必要がある。

フランス 計 2名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	フランス	パリ	2

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・2	2004・3	1
2	2003・12	2004・4	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	2
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	2

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	1
合計	2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	12	50	1
2	2	30	1
			2

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	2
合計	2

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	30	¥30,000	1
2		¥60,000	1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	2
電車(地下鉄)	1
バス	
その他	
合計	2

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
1		1
2		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 友人宅の屋根裏部屋を借り、その友人宅の居間や書斎も使うことができた。
2. 滞在先の研究室に紹介してもらった。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

1. 親しい友人なのでトラブルはなし 3
2. なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

1. 困ったことは、なし 2
3. 少し。在仏日本人関係者。
4. あった。相談相手は学生さん。

(2)研究上での困った時と相談相手

- なし 2

16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		4
強制		1
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額		
負担元	自己	1
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元	自己	
加入しなかった		2

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

1. 共同研究の受け入れ先(教授などの同僚研究者)と十分に前もっての打合せ、連絡しておくことが成果をあげるために必要と思われる。

ドイツ連邦共和国 計 5名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ドイツ	シュットウガルト	1
2		ハンブルグ	1
3		マインツ	1
4		キール	1
5		ブラウンシュバイ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・ 1	~2004・ 3	1
2	2003・ 5	~2004・ 3	1
3	2002・ 3	~2003・ 9	1
4	2003・ 4	~2003・ 7	1
5	2003・ 9	~2003・ 12	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	1
3	民間	1
4	その他	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体
1	大学
2	研究所
3	行政機関
4	企業

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	5
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	6

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	3
ゲストハウス	4
学生寮	
その他	
合計	6

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	10	15	1
2	5	10	1
3	10	20	1
4	5	20	1
5	2	30	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	2
単身	3
合計	5

9 通勤手段

自動車	2
購入	2
レンタル	
バイク	
自転車	1
徒歩	1
電車	1
バス	
その他	
合計	5

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1		¥30,000	
2	70	¥90,000	1
3	30	¥110,000	1
4			
5	40	¥100,000	1

備え付けの家具	
有	
無	

12 保証金

NO.	あり	なし
	2	3

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- 2. OECY研究所の斡旋サービス。
- 3. 研究所の紹介で。
- 5. 派遣先研究所のホストの方をお願いして。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- 1. なし 2
- 2. 特になし。相談相手は職場スタッフ。ドイツ語での交渉を補佐してもらった。
- 3. 問題なし。相談はあっせんサービスで可能だった。
- 4. ゲストハウスが混んでいて、大きなゲストルームに入る約束がうまく行かなかったが、管理人の方からはからいによって大きな部屋のあるアパートを紹介していただいた。
- 5. 入居日のトラブル。研究所の外国人留学生担当者に相談。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- 1. なし 3
- 2. 周辺の研究者に相談した。
- 3. 主に、公的手続き(役所・銀行)にドイツ語が必要だったが、受け入れ担当者によく目かけていた。
- 4. 生活上のルール(ゴミの出し方など)を、日本人同僚に相談した。

(2)研究上での困った時と相談相手

- 1. なし 4
- 2. 周辺の研究者に相談した。
- 3. 常に研究所内の全ての方が相談にのってくれたので、助かった。

16 医療保険に加入したか

加入した		4
任意		4
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	35000円/月	1
	500000円/年	1
負担元		
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		
強制		
任意・強制		2
金額	7000円/月	1
	50000円/年	1
負担元		
加入しなかった		3

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- 3. 海外に行く場合、多かれ少なかれトラブルに遭遇します。特に、
 - ・英語圏か非英語圏
 - ・子供がいるかいないか
 - ・実験するかしないか
 は大きな要素で、ここらへんを考えて計画を立てるのがいいと思います。

イタリア 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	イタリア	ポローニア	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・7	2003・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	2	30	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	20	¥250,000	1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
電車	
バス	
その他	
合計	1

備え付けの家具	
有	
無	
合計	0

12 保証金

NO.	あり	なし
		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

現地友人を通して。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

相談相手はいた。

(2)研究上での困った時と相談相手

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

スイス 計 3名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	スイス	ジュネーブ	2
2		チューリッヒ	1
3			

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・3	2004・8	1
2	2003・10	2004・10	1
3	2002・10	2003・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体		
1	国		1
2	自治体		1
3	民間		

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体		
1	大学		1
2	研究所		1
3	行政機関		1
4	企業		

5 派遣形態

共同研究		
在外研究員		3
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		3

8 宿泊先

ホテル		
民間アパート		1
ゲストハウス		2
学生寮		
その他		
合計		3

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		3
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		3
	外国側負担		
	私費		
	その他		

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	3	5	1
2	7	30	1
3	2.5	25	1

7 滞在(赴任)状況

世帯		2
単身		1
合計		3

9 通勤手段

自動車		1
購入		
レンタル		1
バイク		
自転車		1
徒歩		2
電車		
バス		
その他		
合計		3

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	40	¥150,000	1
2	120	¥153,000	1
3	25	¥70,000	1

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
	2	1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 受け入れ先に探してもらいました。
2. 先方に依頼。
3. 派遣先が手配。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

なし

3

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

1. あり、大学の同僚。
2. 無し。
3. 特になし。相談相手、多数。

(2)研究上での困った時と相談相手

1. あり、大学の同僚。
2. 無し
3. はい。担当の上司のほか、多数相談相手あり。

16 医療保険に加入したか

加入した		3
任意		1
強制		2
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		1
金額	¥70000円／半年	1
	400000円／年	1
負担元	自己	2
	日本側	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		1
金額		
負担元	自己	1
加入しなかった		1

16 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

18 今後、海外に行く研究者へのアドバイス

2. 英語以外に現地の言語を学習するのが、生活、研究、すべてを円滑にする。

スウェーデン 計 3名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	スウェーデン	ストックホルム	1
2		ウーメオ	2

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・2	2004・1	1
2	2002・11	2003・6	2

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	3
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	3
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	3

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	2
学生寮	
その他	
合計	3

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	2
	外国側負担	1
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	2
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.5	5	1
2	5	15	1
3	8	10	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	2
単身	1
合計	3

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	50	¥0	1
2		¥57,350	1

9 通勤手段

自動車	2
購入	2
レンタル	
バイク	
自転車	2
徒歩	1
電車	
バス	
その他	
合計	3

備え付けの家具	
有	
無	
合計	0

12 保証金

NO.	あり	なし
		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 受入れ先教授による。
2. 大学側が準備。
3. 大学附属のゲストハウスを教授がBookingしてくれた。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

特になし 3

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

特になし

1. 子供の保育所探し。ウプサラの日本人会の人々に援助してもらった。ウプサラ大の日本人職員。
2. 車の取得、駐車場、保険の契約等は、スウェーデン語ができた方が良いが、特に問題なし。

(2)研究上での困った時と相談相手

特になし。

特になし。問題があれば、その都度、教授に相談した。

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		2
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	¥70000円／8ヶ月 ¥10000円／月	
負担元	自己	2
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		1
強制		
任意・強制		1
金額	3000円/月	2
負担元	自己	
加入しなかった		1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

アイランド 計 2名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	アイランド	コーク	2
2			

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2002・9	~2003・9	1
2	2004・6	~2004・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	1
その他	
合計	2

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	1
合計	2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	
	外国側負担	1
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	1
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1		30	1
2	1	15	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1	60	126000円/月
2	?	200000円/月

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	2
電車	
バス	
その他	
合計	2

備え付けの家具	
有	1
無	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
	126,000円	1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 不動産屋
2. ポスドクとさがして見つけた。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

特になし 2

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

1. あった。いた。
2. はい。特に居なかった。

(2)研究上での困った時と相談相手

1. あった。いた。
2. はい。ポスドクや教官。

16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		1
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額		
負担元	自己	1
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		1
金額		
負担元	自己	
加入しなかった		1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

ウクライナ 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ウクライナ	キエフ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・3	~2004・3	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		1

8 宿泊先

ホテル		
民間アパート		1
ゲストハウス		
学生寮		
その他		
合計		1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1		
2		

7 滞在(赴任)状況

世帯		
単身		1
合計		1

9 通勤手段

自動車		
購入		
レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		1
電車		
バス		
その他		
合計		1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1	50	40000円/月

備え付けの家具	
有	
無	1
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. ホスト研究者の紹介。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

1. 特になし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

1. 特になし

(2)研究上での困った時と相談相手

1. 特になし

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	自己
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

1. 国際協力・研究協力の世界は広くて多様、海外滞在のチャンスがあれば大いに活用してほしい。

北アメリカ地域

	国名	都市名	
1	カナダ	不明(ケベック州)	1
2		ウルフヴィル	1
3		ハミルトン	1
4	アメリカ合衆国	ボストン	2
5		ケンブリッジ	2
6		ロチェスター	1
7		ゲインズビル	1
8		マンハッタン	1
9		ピッツバーグ	1
10		不明(アリゾナ州)	1
11		デンバー	1
12		バタビア	1
13		アーバナーシャンペイン	1
14		不明(ミネソタ州)	1
15		フォートコリンズ	2
16		ボウルダー	2
17		バークレー	1
18		ラホヤ	1
		合	計 22

カナダ

計 3 名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	カナダ	ケベック州	1
2		ウルフヴィル	1
3		ハミルトン	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	1999・10	～2004・10	1
2	2003・5	～2003・8	1
3	2003・7	～2004・6	1

3 派遣先機関名

NO.	分類
1	国
2	自治体
3	民間

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	2
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	3

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	2
ゲストハウス	
学生寮	
その他	1
合計	3

7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	2
合計	3

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	2	20	1
2	2	30	1
3	?	30	1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	2
徒歩	1
電車	
バス	1
その他	
合計	3

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	60	10000円/月	1
2		50000円/月	1
3	?	約60000円/月	1

備え付けの家具	
有	
無	3
合計	3

12 保証金

NO.	あり	なし
		3

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. JAXA保有の宿舎
2. 共同研究者による紹介
3. 住みたい地域にあるアパートを1軒1軒回って、管理人に直接交渉。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

なし 2
 1年以上の契約をほとんどのアパートが要求したが、当初の滞在期間は8ヶ月の予定であったため、なかなかアパートが見つからなかった。受け入れ研究者の協力により、何とか見つけることができた。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

特になし 2
 受け入れ研究者、妻

(2)研究上での困った時と相談相手

なし
 受け入れ研究者、妻

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		1
強制		1
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		1
金額	10000円/月	1
負担元	自己	2
	職場	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		1
時期		
渡航前		
渡航後		1
金額	40000円/年	1
負担元	自己	1
加入しなかった		1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

アメリカ合衆国(1) 計 7名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国(東海岸)

NO.	派遣国	都市名	
1	アメリカ(1)	ボストン	2
2		ケンブリッジ	2
3		ロチェスター	1
4		ゲインズビル	1
5		マンハッタン	1

2 派遣期間

派遣期間			
NO.	派遣開始	派遣終了	
1	2002・10	～2003・10	1
2	2004・3	～2004・7	1
3	2002・12	～2003・12	1
4	2003・9	～2004・3	1
5	2003・7	～2003・8	1
6	2003・8	～2003・9	1
7	2003・3	～2004・6	1

3 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	3
3	民間	3
4	国際機関	0

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	7
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		2
在外研究員		4
技術指導		
留学生		
研修		1
その他		
合計		7

8 宿泊先

ホテル	2
民間アパート	5
ゲストハウス	2
学生寮	
その他	
合計	7

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	5
	外国側負担	1
	私費	1
	その他	
滞在費	日本側負担	4
	外国側負担	2
	私費	1
	その他	

9 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	3	30	1
2	3	15	1
3	0.5	5	1
4	1	15	1
5	1	10	1
6	1	20	1
7	2.5	10	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	4
単身	3
合計	7

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	80	150000/月	1
2	150	130000/月	1
3	45	200000/月	1
4	70	200000/月	1
5			
6	40	100000/月	1
7	150	60000/月	1

9 通勤手段

自動車	2
購入	1
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	5
電車	
バス	1
その他	
合計	7

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
	3	3

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. なし 2
2. 知人からの紹介。
3. 不動産屋で自力で見つけた。
4. 現地日本人エージェントを介して。
5. 受入先が手配してくれました。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ない 5
3. 契約時、1年分の支払い能力に関する保証人が必要となり、上司に相談し保証してもらった。
 6. 宿舎のベッドにダニがいて毎晩咬まれた。ホテル側に苦情を言ったが改善されず、自分でシーツなど殺菌した。一応、受入れ研究室のポスドクもホテルにクレームをつけてくれた。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- なし 4
1. 電気のサービスの対応が悪く、到着後一週間電気が通じなかった。しかし、エージェント及び大家さんも快く対応に手を貸して下さった。
 3. 生活立ち上げの際、分からないことが多かった。前任者(日本人)や研究室(アメリカ)の仲間に相談相手になってもらった。
 4. 相談相手はいたが、大きなトラブルはなかった。
 6. 2カ月間の短期滞在でしたが食事がつらかった。アジア人のポスドクがいて助かった。アジアの食材店やレストランを紹介してくれました。
 7. 子供の医者について、近所の日本人に相談した。

(2)研究上での困った時と相談相手

- なし 4
3. 特に大きな問題はなし。相談は、日本人の研究者や研究室の教官、仲間にのってもらった。
 4. 相談相手はいたが、大きなトラブルはなかった。

16 医療保険に加入したか

加入した		6
任意		5
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		3
渡航後		2
金額	100,000円/年	1
	10,000円/月	1
	800,000円/年	1
	7,000円/月	1
負担元	自己	6
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		
強制		
任意・強制		2
金額	100,000円/年	1
負担元	自己	3
加入しなかった		4

加入しなかった 2

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

1. アメリカでは長期のレンタルは事実上不可能(クレジットヒストリー、長期無事故証明の難しさなど)なので、現地の優れたエージェントをインターネットなどで調べてお願いすると手数料分以上のメリットれることも多い。(但し悪質な人もいるので注意) アメリカの保険はカバーする範囲が狭いので、任は日本で行くと良い。
ボストンはおおむね安全な町だが、危険なところは存在するので、安い部屋は要注意。

2. 研究・実験を教授と協調しつつ、意見交換も明確に行うことで、例え元々の専門分野が違う人間が相手としても先方では「この研究者は使える」と判断し、待遇も良くなる。日本式のなにあ主義では何も
3. 海外は事務手続きが遅いことが多いので、早めに行動する。日本で準備できることが多いので、出だけ日本にいるうちに準備(情報収集,語学等)すると、より効率的に海外で生活できると思います。
5. 海外での医療費は、高額なのでメディカルチェックと治療して行かせるといいと思います。

アメリカ合衆国(2) 計 10名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国(南西部)

NO.	派遣国	都市名	
1	アメリカ(2)	ピッツバーグ	1
2		アリゾナ州	1
3		デンバー	1
4		バタビア	1
5		アーバナー・ジャンペイン	1
6		ミネソタ州	1
7		フォートコリンズ	2
8		ボウルダー	2

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2002・10	~2003・4	1
2	2002・9	~2003・9	1
3	2003・6	~2003・7	1
4	2003・12	~2004・2	1
5	2003・7	~2004・6	1
6	2003・6	~2004・5	1
7	2001・8	~2003・8	1
8	2002・10	~2003・10	1
9	2002・11	~2003・11	2

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	5
2	自治体	3
3	民間	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	4
2	研究所	4
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	8
技術指導	
留学生	
研修	1
その他	
合計	10

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	7
ゲストハウス	2
学生寮	1
その他	
合計	10

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	10
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	10
	外国側負担	
	私費	
	その他	

9 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	1	20	1
2			1
3	10	25	1
4		20	1
5	1	5	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	6
単身	4
合計	10

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	40	¥90,000	2
2	?	¥80,000	1
3	?	¥140,000	1
4	90	¥110,000	1
5	60	¥60,000	2
6	87	¥78,430	1
7	120	¥160,000	1
8	120	¥173,600	1

9 通勤手段

自動車	3
購入	2
レンタル	1
バイク	
自転車	4
徒歩	3
電車	
バス	1
その他	
合計	10

12 保証金

NO.	あり	なし
	6	4

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 自分で回って見つけた。
2. 受入先の紹介
3. 相手方研究所内のビジター用宿舎。
2. 主人の家
4. インターネット

4. 大学附属のアパートで、インターネットで申し込んだ。
5. 新聞の広告を見て。
6. 大学の斡旋
7. 派遣先研究所であっせん、
8. 知人の紹介

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

1. 特になし 9
2. なし。疑問は大学のアパート部門と、アパートの管理人が説明してくれた。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- 特になし 3
1. 娘のけが。研究所医務室と相談して病院を紹介してもらった。
 2. 車がこわれました。講座の学生や先生に相談しました。
 3. あり。友人に相談した。
 4. 生活の立ち上げ。電気、ガス、電話、車の購入などが大変だった。近所に住む日本人が非常に助けてくれた。
 5. 言葉が異なり、習慣も異なるので、いろいろあった。受け入れてくれた研究者や、同僚 他の日本人家族、近所の人。

(2)研究上での困った時と相談相手

- 特になし 5
1. 指導教官である教授と友人に相談した。
 2. 他の研究者との差別は一切なかった。
 3. あり。受け入れてくれた研究者、同僚。
 4. 十分なマシンタイムはありません。

16 医療保険に加入したか

加入した		9
任意		7
強制		1
任意・強制		1
時期		
渡航前		9
渡航後		1
金額	20,000円/月	1
	240,000円/年	1
	80,000円/月	1
	1,000,000円/年	1
	70,000円/年	1
	150,000円/月	1
	150,000円/年	1
負担先	自己	6
	派遣先	1
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		6
任意		2
強制		
任意・強制		4
金額	20,000円/月	1
	100,000円/年	2
負担元	自己	2
	受入機関	
負担先	自己	5
加入しなかった		1
無回答		3

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

1. 目的をしっかり持って行くこと。
2. 自前で保険を手配する。共済の海外カバーは制約が多く事実上使えない。

3. いろいろ心配事はあるけど、何とかあります。家族のいる人は、ぜひ家族を連れて行った方が、研究面でも、生活の面でもうまくいくでしょう。
4. 日本人同士で固まらずに積極的に現地のグループに入ると友人がたくさん出来て楽しいと思う。
5. サポートを頼める日本人が現地にいると生活の立ち上げが早い。車の購入は、保険金額を確認してからすること。現地宅でのインターネットは、必須。米国は、日本食が流行っているので食事には困らない。

アメリカ合衆国(3) 計 2名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国(西海岸)

NO.	派遣国	都市名	
1	アメリカ(2)	バークレー	1
2		ラホヤ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2002・9	2002・11	1
1	2002・10	2003・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	1
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		1
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		2

8 宿泊先

ホテル		
民間アパート		2
ゲストハウス		
学生寮		
その他		
合計		2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		1
	外国側負担		1
	私費		1
	その他		
滞在費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		1
	その他		

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	8	20	1
2	7	15	1

7 滞在(赴任)状況

世帯		1
単身		1
合計		2

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	50	¥160,000	1
2	46	¥125,000	1

9 通勤手段

自動車		2
購入		2
レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		
電車		
バス		
その他		
合計		2

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
	2	

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

1. 現地の日本人居住者の紹介。
2. 自分でアパートの管理人に電話

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

問題なし 2

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

1. 特になし。
2. あった。いた。

(2)研究上での困った時と相談相手

1. 特になし。
2. あった。いた。

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		1
強制		
任意・強制		1
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	250000円／年	1
	18000円／月	1
負担元	自己	2
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		1
強制		
任意・強制		1
金額	140,000円／年	1
	14,000円／月	1
負担元	自己	2
加入しなかった		

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

1. 米国の場合、医療費が高額なので特に小さな子供を連れる場合には、しっかりした医療保険に入. ことをお勧め致します。
2. このような
べきです。
4. 日本での生活に比べて、アメリカでは交渉次第で状況が変わる場面が多いと思った。英語での交 渉は、気が重いものではあるが、自分が何をしたいか主張することが重要であると改めて感じた。

南アメリカ地域

	国名	都市名	
1	メキシコ	不明	1
2	ウルグアイ	モンテビデオ	1
3	ブラジル	マナウス	1
4		ロンドリーナ	1
5		カンポグランジ	1
合 計			5

メキシコ 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	メキシコ	不明	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・ 6	~2003・ 8	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	
2	自治体	1
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	
技術指導	1
留学生	
研修	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	不明	30	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月
1		

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
1		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

JICAプロジェクトリーダーが探して下さった。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

特になし。

(2)研究上での困った時と相談相手

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

現地の言葉を勉強しておくことと、現地に溶けこむこと。

ウルグアイ 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ウルグアイ	モンテビデオ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2001・4	2003・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	
技術指導	1
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	7~8	30	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身(時期によ	1
合計	1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1	80~150	5~20万円/月	1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス(共同マイク	1
その他	1
合計	1

備え付けの家具	
有	1
無	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
1		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

他の日本人滞在者が利用している地元不動産業者のあっせんによる。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

契約時は無かった。入居後に宿舎設備の修理に関して(経費負担)、若干問題が生じた。仕事の同僚(日本人)に相談した。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

特になし。

若干あった。(上記宿舎について、外貨引き出しについて)。仕事の同僚(日本人)に相談した。

(2)研究上での困った時と相談相手

あった。仕事の同僚、日本の各機関の関係者と相談し、それらの助力を得て解決した。

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	1
任意・強制	
時期	
渡航前	1
渡航後	
金額	
負担元	派遣元
加入しなかった	

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ①宿舎を借りる際は、日本と現地との習慣・法規・文化の違いによるトラブルを少なくするため、日本ノ借り主に慣れた業者を通して契約する。
- ②滞在している日本人(仕事関係及びその家族を含む)との人間関係に注意を払う。
- ③派遣前に出来得るだけ現地語を習得し、現地の生活に入り易くしておく。
- ④仕事上のトラブル、ストレスは「あって当然」と達観する(なかなか難しいが…)。

ブラジル 計 3名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ブラジル	マナウス	1
2		ロンドリーナ	1
3		カンボグランジ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2001・7	~2003. 9	1
2	2002・10	~2006・10	1
3	2001・1	~2005. 9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

	運営主体	
1	大学	
2	研究所	3
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		2
在外研究員		
技術指導		1
留学生		
研修		
その他		
合計		3

8 宿泊先

ホテル		
民間アパート		2
ゲストハウス		
学生寮		
その他		
合計		2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	3	15	1
2	?	0	1
3	20	30	1

7 滞在(赴任)状況

世帯		2
単身		1
合計		3

11 宿舍

NO.	面積 単位:m ²	家賃 円/月	
1		1000USD	1
2	120m ²	3.5万円/月	1
3	3LDK	1500USD/月	1

9 通勤手段

自動車		
購入		3
レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		
電車		
バス		
その他		
合計		3

備え付けの家具	
有	
無	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし
		2

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- 1 領事館出入りのあっせん業者から
- 2 ロンドリーナ日系人の秘書を通し、日系人の不動産屋による
- 3 日系人の知り合いに頼んで

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

1. トラブル、特になし。 2
2. ブラジルでは、家賃滞納などのトラブルを避けるため、同じ州内に住む連帯保証人が2人必要。いない場合は莫大な保証金をとられる。日本人の駐在員ということで信用してもらい免除してもらう。日系から借りる。
日系人に相談。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- 1 あり。相談相手もあったので、助かることが多かった。
- 2 ロンドリーナのプライベートの支払いの間違いや、手違いで電話やインターネットの切断など数多く発生。秘書や法律家に相談。
- 3 山のようにあった。日系人の秘書。

(2)研究上での困った時と相談相手

- 1 時々あり。場合によっては相手があったが、無い時も多かった。
- 2 アルゼンチン農牧研究所との研究をやっているが、Domestic problemsに悩められている。例えば、公文書が行っているにもかかわらず「無断で研究やっている」とか、アルゼンチン農牧研究所間あるいは、研究室同士の内紛により、研究が円滑にできないなど。所長に善処をお願いすると共に、改善をお願いしている。
- 3 次から次に出てくる。日系人の秘書には愚痴は言えるが相談にはあまりならない。本国にメールする

16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		2
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	12,000円/月	1
	14000円/月	1
負担元	自己	2
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		3
任意		2
強制		
任意・強制		1
金額	50万円/年	1
	6~8万円/年	1
負担元	公費	1
	私費	1
加入しなかった		0

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- 1 事前に渡航先の全ての不安な情報を自分で収集することを勧めます。
- 2 単身で行く場合は、友達や家族がすぐ所か、自分が帰れるところにあること！ブラジルは、研究以外の時間がとられすぎる。
- 3 現在の南米ではWeb MailやOutlook Expressは使えないと考えた方がよい。インターネットに関しては短期派遣者や以前派遣された方々の情報は無用である。日本食は、出来るだけ持参すること。

筑波研究学園都市研究者の 海外生活調査の集計方法について

【設問】 1 ~ 8

- ・ 第2回調査から設問冒頭に「設問1~7については必ず記入願います。」を加えた。
- ・ 設問1の国名や都市名は、書かれていた名前をそのまま集計した。
- ・ 設問2で書かれていた期間で、「平成」で記入されていたものは全て、西暦に直し集計した。
- ・ 設問3で派遣先機関名が国と自治体にまたがっている場合には、国の機関とした。「国際機関」は、その他として集計した。
- ・ 通勤手段で、その他の欄に「地下鉄」「トリム」と書かれてあったものは、「電車」として集計した
- ・ 第3回調査から、設問7の選択肢に「学生寮」を加えた。
- ・ 第4回調査から、通勤時間の集計を追加した。
- ・ 第5回調査から、派遣先機関名の質問に国、自治体、民間の分類を、更に派遣先運営主体を具体的に(大学・研究所・行政機関・企業)問うことになった。

【設問】 9 ~ 12

- ・ 書かれてあった通りの数字を集計。家賃が\$で書かれていれば、そのまま集計。
- ・ 家賃は基本的に月極めだが、日割りの場合は、30日に換算し記入した。
- ・ 設問10と関連して、距離と時間集計がまちまちだが、通勤手段によって時間も変わるので、
- ・ 第5回調査から、備え付け家具の有無は削除し、保証金を問うこととした。
その人によって距離と時間の関係は異なる。例えば、短い距離でも時間がたくさんかかるのは、徒歩で通勤していたからなどである。

【設問】 13 ~ 15、18

- ・ 似たような言い回しでも、内容が同じであれば、どちらかに統一した。

【設問】 16 . 17

- ・ 「加入した」にも、「加入しなかった」にも が付いていない場合は、「加入しなかった」として集計している。
- ・ 負担元を「自費」、「私費」、「本人」などと記入されていた場合は、「自己」という形で集計した

調査票

平成16年8月6日

第5回 筑波研究学園都市の研究者の海外生活調査について

本調査は、「筑波研究学園都市の国際化に伴う環境整備促進に関する要望書」に反映させるための基礎資料としてまた、今後、筑波研究学園都市の各研究機関が外国人研究者等を招聘し、対応する際の参考資料とするため、下記により本調査を実施するものです。

記

1. 調査対象機関：筑波研究学園都市交流協議会加盟機関のうち、国立試験研究機関等の研究者について調査するものです。
2. 調査研究者数：調査研究者はつくば地区からの派遣者です。無作為抽出とし、抽出者数は調査研究機関の研究者数に応じるものとしますが、その選考は各研究所の担当者に一任します。
3. 調査対象派遣国：全ての国及び地域を対象とします。
4. 調査対象派遣期間：2003年4月1日～2004年3月31日の間で、1か月以上の派遣
5. 調査対象派遣形態：共同研究、在外研究員、技術指導、留学生、研修等
(国際会議のみの出席は除く)
6. 提出期限：平成16年9月10日(金)
7. その他：
本調査は匿名とし、個人データは部外秘とします。ただし、調査結果については、筑波研究学園都市交流協議会国際交流専門委員会で取りまとめのうえ、公表する予定です。

本調査についてのお問い合わせ先 筑波研究学園都市交流協議会事務局 (文部科学省 研究交流センター) Tel : 029-851-1331 Fax : 029-856-0464 担当：小嶋 数男

【設問】

設問1～8については必ず記入願います。

1. 派遣国名・都市名・地域名 :
 2. 派遣期間 : 年 月～ 年 月
 3. 派遣先機関名 : (国、自治体、民間) (機関名 :)
 4. 運営主体 : (公立・民間)(大学・研究所・行政機関・企業)
 5. 派遣形態 : 共同研究、在外研究員、技術指導、留学生、研修
 6. 派遣費用負担の別(旅費) : 日本側負担・外国側負担・私費・その他
(滞在費) : 日本側負担・外国側負担・私費・その他
 7. 滞在(赴任)状況 : 世帯・単身
 8. 宿泊先 : ホテル、民間アパート、ゲストハウス、学生寮、その他
-

以下の設問は任意記入ですが、ご回答にご協力ください。

9. 通勤手段 : 自動車(購入、レンタル、)、バイク、自転車、徒歩
電車、バス、その他()
10. 研究所等から宿舍までの距離、通勤時間 : km、 時間 分
11. 宿舍 : 面積(m²)、家賃(円/月)
備え付け家具の有無 有・無
12. 保証金 : 有り(円) ・無し
13. 宿舍をどのようにして見つけましたか :
14. 宿舍契約に際してのトラブルはありませんでしたか(どういう問題に遭遇したか。
また、その時、相談相手がありましたか。どういう人に相談しましたか) :
15. 生活で困ったときの相談相手がありましたか :
(1)生活上で困ったことがありましたか。また、その時、相談相手がありましたか

(2)研究上で困ったことがありましたか。また、その時、相談相手がありましたか
16. 医療保険に加入しましたか : 加入した(任意、強制、任意・強制両方)
加入しなかった
時期 渡航前・渡航後
金額 円/月又は 円/年
負担元
17. 車両保険に加入しましたか : 加入した(任意、強制、任意・強制両方)
加入しなかった
時期 渡航前・渡航後
金額 円/月又は 円/年
負担元
18. 今後、海外に行く研究者に是非言っておきたいアドバイス